

散策しながら探してみよう！

海辺の生きものの図鑑

生き物によって、春によく見られるもの、寒い時期は冬眠してしまうもの、数が少なくめったに出会えないものなどさまざま。ここでは、砂浜や磯に暮らす生き物の中でも比較的よく目立ち、見つけやすいものをご紹介します。海辺にお出かけの際は、ぜひ探してみましょう。

グループ

鳥・カニ・植物などを
色で分けて表示

アイコン

見やすい季節を表示。
見つけるのが難しい
生き物ほど★マークが多い

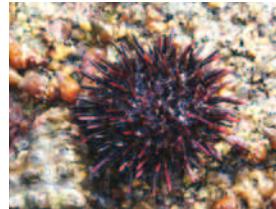
チェックボックス

見つけた生き物に
✓マークを入れよう

- 採集禁止のものについては、季節・見やすさなどを表記しています
- 砂浜でみられる貝として、打ち上げられた貝（貝殻）を紹介しています

採取禁止

ワカメやヒジキ、サザエ、ウニなど、定着性の高い魚介類を採取することは、禁止されています。見つけても持って帰らないようにしましょう。



□ムラサキウニ
体の裏に口があり海藻をかじって食べる。見つけても持ち帰らないこと。



□バフンウニ
短いトゲに覆われた、小型のウニ。一般の方による捕獲・採取は禁止！



□ヒジキ
コンブ・ワカメと並んで古くから食用として利用されている海藻。

写真

生き物たちのよく見られる姿を紹介



夏～秋 ★★★

スナガニ

3センチくらいのカニ。砂浜に穴を掘って暮らし、夜に活発に活動する。

解説

各種の特徴や、ちょっとした豆知識を記載。

鳥



通年 ★★★

□ウミネコ

「ミャーミャー」と鳴く。飛んでいる時に、尾羽の黒い帯が目立つ。



通年 ★★★

□シロチドリ

砂浜や砂州に巣をつくるが、近年巣に適した環境が減少している。

カニ



夏～秋 ★★★

□スナガニ

3センチくらいのカニ。砂浜に穴を掘って暮らし、夜に活発に活動する。

植物



春～夏 ★★★

□ハマエンドウ

海浜に生育する。花がスイートピーに似ており、栽培されることもある。



春～夏 ★★★

□ハマヒルガオ

海岸の砂地に群落をつくる。朝に咲いた花は一日でしほんしまう。



夏～秋 ★★★

□ハマゴウ

砂の上を這って紫色の花を咲かす。葉には独特のにおいがある。

貝殻



通年 ★★★

□アサリ

昔から潮干狩りで親しまれている。ひとつとして同じ模様の貝はない。



通年 ★★★

□ツメタガイ

他の貝に穴を開けて食べる、肉食の貝。砂浜に落ちていると目立つ。



通年 ★★★

□キンチャクガイ

巾着貝。小さくて色鮮やかなので、アクセサリーなどに使われる。

磯で見られる生き物たち

潮が引いて干上がったり、激しい波にさらされたりと、常に環境が変化し続ける磯。そんな場所にも、生き物たちがたくましく暮らしています。

鳥



□ウミウ

外海に面した岩場などで日光浴をする姿が見られる。魚を捕るのが得意。



□イソヒヨドリ

海岸などで見られ、美しい声でさえずる。実はヒヨドリの仲間ではない。



□ミサゴ

魚を食べるタカの仲間。魚をとるために海へダイブする姿が見られる。



似ているが違う！
カワウ
ウミウ
口角に注目



似ているが違う！
オス
メスは地味
口角に注目

魚



□ナベカ

7センチほどの魚。潮だまりの貝殻の隙間や岩陰にひそんでいる。



□アゴハゼ

8センチほどのハゼ。潮だまりに生息し、小さなエビやカニを食べる。

力二の仲間



□イワガニ

体は3センチほどだが、ハサミの力は強い。横じわ模様が特徴。



□クロフジツボ

富士山の形に似ている。一度岩に張り付くと、そこから動かさずに暮らす。



□カメノテ

亀の手に似た形をした、フジツボの仲間。岩のすき間にくっついている。



□ホンヤドカリ

右側のハサミが大きい。寒さに強く、冬でも歩き回る姿が見られる。

貝



通年 ★★★

□ムラサキインコガイ
岩のくぼみなどにたくさんついている。殻の内側も紫色。



通年 ★★★

□キクノハナガイ
貝に白い筋が並んでいるところから、「菊の花貝」と名付けられた。



通年 ★★★

□ウスヒザラガイ
鎧のように8枚の殻を持つ貝の仲間。強い力で岩にくっついている。

その他



通年 ★★★

□アラレタマキビ
波しぶきを浴びるような岩の隙間に暮らす。暑い日はつま先立ちをする。



通年 ★★★

□ミドリイソギンチャク
岩の割れ目などにくっついている。イボが緑色なのが特徴。



通年 ★★★

□イトマキヒトデ
糸を巻く道具（おだまき）に似ていることから名づけられた。

海藻



通年 ★★★

□ウスカワカニノテ
高さ3センチほど、半球状の塊をつくる海藻。石灰質で触ると硬い。



通年 ★★★

□ミル
ミルの形をもとにした模様は「海松文（みるもん）」と呼ばれる。



通年 ★★★

□アミジグサ
葉は規則的に二叉に分かれ。透かすと透網目模様が見える。

見つけでみよう



磯
通年

□クロサギ

白いサギは河川などに多いが、クロサギは海沿いを好む。



砂
春～夏

□クロツバメシジミ

海辺の草地で見られる小さなチョウ。多肉植物のタイトゴメなどに卵を産む。



砂
春～夏

□スナビキソウ

香りのよい花を咲かす。アサギマダラの訪花植物として知られる。

ちょっと
難しいよ。
見つけられるかな？